

『1881』

【講演へのメッセージ】 澤野 大樹

「QC」による幻想ホログラム三次元立体世界がザワついています。
新型コロナによる「戦時下」の告知はウクライナ情勢に姿を変えました。
紀元前にまで遡るウクライナの本質とは何か？
プーチン大統領は一体何をされていて何が目的なのか？
そしてロシアウクライナ情勢と日本カバールDSとの関係について、
基礎を大切にしながら紐解いていきたいと思ひます。
それはウクライナと日本、そして満州国の関係にまで及びます。
そして2022年に復活するというカバールの「女神」について、
ソ連建国100周年に向けた「第二次ロシア革命」についてもお話しいたします。
さらに「フラット・ヒューマノイド」から「緊急最終陰謀論」まで、
宇宙最先端情報を駆使しながらバラエティに富んだ解説をしていきます。
そして現世界のある意味「原点」ともいえる「1881」について、
じっくりとお話ししたいと思ひます。
きっとこの仙台講演会はすべての「インセプション」となることでしょう！
講演をする私が一番楽しみにしております！

澤野大樹（さわの・たいじゅ）さんのご紹介 1971年東京生まれ INTUITION <http://www.intuition.jp/>
日本大学芸術学部映画学科卒業。たま出版、たまメンタルビジネス研究所にて、日本のスピリチュアル界の草分け的存在であった瓜谷侑広氏の下で研鑽を積む。独立し、1997年より独自の哲学的視点を綴った『情報誌 INTUITION』の発行が始まる。以来、17年間経った今でもその執筆は続いている。この『情報誌INTUITION』の執筆が、私の活動の基礎中の基礎であり、ここから様々な企画などに派生していくことになる。たま出版時代から、成功法則、思考現実化法、サブミナル、マインドコントロール、玄米菜食、魔術、超能力開発、ヒーリング、占い、瞑想、自己催眠術、パワースポット、秘密結社、陰謀論など、ありとあらゆることを体験し、そのことを踏まえた上で書かれる『情報誌INTUITION』は、客観的で多次元的という非常に稀有な形態を持っている。執筆している本人に、「これから何を書くのか？」ということに対する明確な意識は存在せず、執筆しながら本人が一番驚き、感動し、喜ぶというこれまた稀有な創作過程となっている。それゆえに、完成された情報誌は、もはや「この世のものではない」と言われている。通常想定される「情報誌」というものとはまったく違い、筆者は、この情報誌の執筆を、ひとつのストーリーを紡ぎ描く手段であると捉えている節がある。いきなり出会ったの初見では何が書いてあるのかわからない。しかし、じっくり何度も読んでいくうちに、後になってからジワジワと効いてくるという、不思議な感覚を呼び覚ます珍しい情報誌となっている。そんな筆者だが、たまに勉強会や講演会なども行っている。講演は、すべての文言が一字一句逃さずに、講演直前に活字化され、講演原稿として用意される。講演と同時に100%完璧な活字版も完成しているところが大きな特徴である。これまでの講演会は、すべて100%活字で保存されている。また、このインターネット全盛期の現代において、『情報誌INTUITION』は、A4用紙による紙媒体による発行だ。なぜならば、現代においても、国家間の取り決めや条約の調印式は必ず紙の書面に万年筆であるように、歴史に残るものを創造する場合は、紙に記す必要があると考えているからだ。紙ならば1000年経っても残るからだ。『情報誌 INTUITION』をぜひご購入ください。著書「瀬織津姫システムと知的存在MANAKAが近現代史と多次元世界のタブーを明かす」文芸社

- ・日 時： 2022年3月13日(日) 14時半～19時(開場 14時)
- ・会 場： 「定禅寺ヒルズ」(仙台協立第7ビル)5階西会議室 仙台市青葉区国分町3丁目3-1
- ・参加費： 9500円(仙台テンメイ会員以外&当日参加 10000円)参加費は当日支払下さい。・定 員：40名
- ・懇親会： 講演終了後、恒例の懇親会を開催します。希望の方は申し込み下さい。
- ・申込み： 参加申込書に記入し、FAX、電話、Emailで申込み下さい。 仙台天命塾 HP <http://genkiup.net/>

仙台天命塾 第383回オープンセミナー 参加申込書

講師 澤野 大樹さん

FAX 022-279-1024

2022年3月13日(日)

氏名		会員	TEL	
E-mail			FAX	
住所	〒			懇親会